

令和5年度 学校経営方針

諫早市立諫早中学校 校長 坂口 雄二

校訓	めざす生徒像	かしこく	心がやすらぎよく考える生徒	学校銘 啐啄
		やさしく	思いやりのある生徒	
		たくましく	目標に向かって努力し進む生徒	

学校教育目標	人間尊重の精神を基調として、生徒一人ひとりが諫早中学校の生徒として誇りと責任を自覚し、優れた知性と創造力を培い、健全な心身を育み、たくましい精神力を持った個性豊かな生徒を育成する。
--------	--

教育方針の 拠り所	教育基本法、長崎県並びに諫早市教育方針に則り、徳・知・体の調和のとれた人間性豊かな生徒を育成する。そのため、本校の伝統と校風を引継ぎ、「生きる力」そして「夢・憧れ・志のある」生徒の育成を図り、教育活動の一層の充実・発展に努める。
--------------	--

めざす学校像	「魅力ある学校」 本物の感動が味わえる 楽ではないが 楽しい学校
--------	----------------------------------

めざす教師像	1 使命感に徹し、専門的な指導力を身に付けるために研究と修養に努める教師(指導力) 2 生徒との時間確保のため事務力を培い磨き上げ、時間や約束の厳守に努める教師(処理力) 3 明るく前向きで生徒や同僚、保護者に活力を与え、改革厭わず組織を支え合う教師(対応力)
--------	--

現状から見た重点課題 ◆コミュニケーション力の育成 ◆支持的風土の醸成 ◆非認知能力の育成

魅力ある学校の 具体化に向けた 手立て	学力向上	①新学習指導要領完全実施に向けた対応	→	・理念を生かした授業改善及び実践
		②各種学力調査等の教育資源の有効活用	→	・各種学力調査の分析と学習指導への活用
		③各教科による家庭学習の充実	→	・家庭学習の習慣化に向けた取組
	生徒指導	④職員組織の重層化を基にした指導体制	→	・諸課題、情報を常に共有した職員集団
		⑤問題行動への適切な初期体制	→	・いじめ、不登校を見逃さない職員集団
		⑥規範意識の醸成と毅然とした生徒指導の実践	→	・当たり前徹底と指導にぶれのない職員集団
	校内研修	⑦県教職員研修計画に基づいた指導力の向上	→	・全職員で取り組む若手教師の育成
		⑧学習指導と生徒指導の連携を図る指導	→	・先進校に学ぶ積極的な研究姿勢の涵養
		⑨道徳的判断力、心情、実践意欲と態度の育成	→	・内容項目の完全実施と適切評価
	道徳	⑩情報教育の推進	→	・SNS等諸問題への保護者、生徒の意識啓発
		⑪夢・憧れ・志を育む指導	→	・教師自身が夢を語る
	進路 健康 人権	⑫命の教育の充実	→	・機を逸することのない指導
		⑬各種研修の促進	→	・必要に迫られていることを最優先して
	連携	⑭中1ギャップの解消	→	・小中相互授業参観(英語科筆頭に)
		⑮開かれた学校づくりの推進	→	・地域、保護者への協力支援要請
	特支 経営	⑯共通理解と共通実践	→	・社会の縮図の認識を
		⑰働き方改革の推進	→	・条例:超過勤務上限45時間の自己管理

この学校から教員に憧れ、教師を志す生徒を育てよう=良い学校